

No.26 冬号 (2014.2)



# なかつがわ図書館



かみよ  
神代獅子保存会のみなさん

中津川市第9区のみなさんが伝承し、子どもから大人まで幅広い世代で舞い続けられています。

神代獅子、勢揃い!



特集

## 2013年 図書館ニュース



林まゆみさん(蛭川)



その⑨「遠山の金さんは苗木藩の遠山家と関係あるの?」

# 2013年 図書館ニュース

特集

2月

## はがきコンクール表彰式

今年もあるよ☆

おすすめの本を絵や文で紹介する「第2回はがきコンクール」の表彰式が行われました。今年度の第3回にも全部で二千通近くの応募がありました。



10月

## 中津川市民読書基本条例

県下初!

読書の大切さや読書環境づくりなど読書環境の道標として制定されました。読書に関する条例は、岐阜県下で初めてで、全国でも5例目です。

※中津川市立図書館のホームページをご覧ください。

5・7・11月

## 中津川えほんジャンボリー

大人気!

平成25年度は「絵本の世界へエグゼクティブ Step Jump」として3回のイベントを行いました。Stepでは10mの白い布に絵の具で自由に絵を描きました。3回とも、みなさんに楽しんでいただけたようです。



10月

## 入館者十万人突破!

10月26日をもって、平成25年度の入館者が早くも10万人を突破しました! 8月には一日の入館者が千人を超えるなど、本当にたくさんの方に利用していただきました。これからも、みなさんにより愛される図書館をめざしていきます!

記録更新!

7~8月

## 夏のイベント

今年もあるよ☆

「郷土を知ろう! 中山道」、「ベン&なつよのえいごDEおはなし会」などこの夏はイベント目白押し! 閉館後の図書館では、「いちかわあつきさんのオトナのこわいおはなし会」も行なわれ、大盛況でした。



11月

## 本のチカラ

進化する展示!

株式会社キハラの全国巡回展示「本の子カラ」。東日本震災(3・11)以降、2年間にわたって出版された震災関連の本、約千四百冊が展示されました。



11月4日 イベント

## 清水慎一さん講演会

家族の大切さやチームワークづくりの秘訣などのお話から、清水慎一さんの熱い気持ちが会場に満ちあふれる講演会でした。



## 点字で名刺作り

ともしび会 初めて点字を打ったという人もいて、自分の名刺に感動!



## エコバッグ作り & ブックコート

家族みんなで体験してくれました。



## 大桑アルプホルンクラブ アルプホルン演奏会

見たこともない大きな楽器に子どもたちの視線は釘付け!



お知らせ

● 映画『じんじん』上映  
1月18日(土)中津川市文化会館にて上映会と企画・主演 大地康雄さんのトークショーがありました。

● はがきコンクール  
年々、応募数も増え、3回目となる今年は、2千通近くの応募がありました。今回は市内各地の店舗にもご協力いただき、市全域を巻き込んだコンクールとなりました。

中津高校 美術部作成  
アーチ・チラシ  
WAをテーマに、400本ものペットボトルを組み立てて制作。また、見やすい当日チラシも手がけてくれました。



## なかつがわ図書館まつり つげよ♪ろげよ☆ 図書館のWA!

11月10日の思い出

おいしいコーヒーと「菓匠 Shimizu」のお菓子が楽しめるカフェでひとやすみ。ごだまによる「大人のための朗読会」もありました。



## オープンカフェ



## おはなし会

児童コーナーにて躍動感たっぷりのおはなしに聴き入っている子が、たくさんいました。



## いちかわあつきさん たったひとりの詩の朗読会

今回のテーマは「恋」。甘く切ない恋の詩の朗読会に、思い出を重ね涙を浮かべる方も。



## 中京学院大学

講演会と当日の、写真や映像での記録を担当。オープンカフェでは、イケメン(?) ウエーターとして大活躍しました。



一日館長



## 福岡小学校6年 牧野創二郎くん

百人一首くらぶ 大人から子どもまで多くの人が参加しました。中京学院大学生VS小学生では、なんと小学生が勝利!

## ミサンガ作り

生涯学習スポーツ課 中津川市と姉妹都市のレジストロ市。ブラジルを身近に感じました。



## 改修工事があります

図書館の改修工事のため、左記日程は、終日閉館になります。大変ご迷惑おかけいたしますが、何卒よろしくお願いたします。

1月25日(土)から 2月3日(月)まで



お問い合わせは、図書館まで。



「アイらぶ図書館」は図書館や読書活動に関するたくさんの「愛」をペンリレーで掲載しています。



主婦 林まゆみ【蛭川】

次はあなた…?

## 済美図書館の魅力

「こっち！こっち」と、ママの手をひき、絵本の並ぶ棚へ行くと、「これ！」と一冊の絵本をママに…。「この本、好きやねえ〜」、とつても素敵な親子のやりとりを目にしました。図書館には、年齢にあつた良い本がたくさん揃っています。初めて出会う良い本は、人間形成の第一歩、心のこやしだと思えます。蛭川には勤勉彊直(注)の精神と共に、明治43年、百年も昔に開館された済美図書館があります。先人の思慮の深さに感謝し、誇りに思います。

誇れる先人の思いを、より充実した学びの場として豊かな心を作り、人の出会いや絆を作る場として、将来を担う子供達に済美図書館を継承できることを願っております。

(注) 勤勉彊直…強い意志とまっすぐな精神で勉強や仕事に一生懸命励むこと。

### ふしぎ その⑨

## 『遠山の金さんは苗木藩の遠山家と関係あるの?』



### 調査隊員



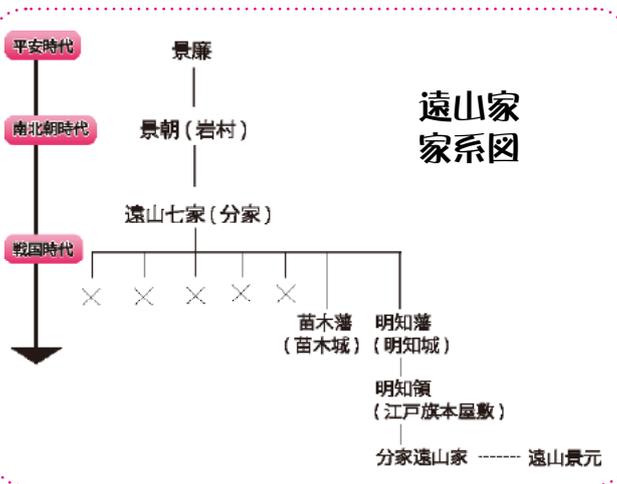
ほおしいたいすけ 栝石 太亮さん 原 直矢さん  
落合中学校 2年  
※今回の調査隊員は、図書館に職場体験に来てくれた落合中学校2年生の2人です。

遠山の金さん(本名:遠山景元)は江戸時代後期の町奉行でした。遠山景晋の子どもで、遠山家は旗本明知遠山家の流れです。

遠山家には鎌倉時代の始めに源頼朝の家臣として戦った先祖加藤景廉が遠山庄(恵那地方)の地頭職を得て、その子が恵那へ来て「遠山」に姓を変えて始まりました。室町・戦国時代になると、恵那各地に遠山氏が出て、七遠山などと言われますが、織田と武田の争いの中で岩村遠山などすべてが潰れて、遠山家は苗木(大名)と明知(旗本)のみが江戸時代まで存続しました。旗本明知家の2代目3男が幕府



「『つしつり』って何?」  
250文字程度で調査結果をどんどんご投稿ください!



苗木遠山資料館 千早保之先生 監修

から50石の領地を関東に得て独立し、その何代か後に江戸町奉行になったのが遠山の金さんでした。結論としては、遠山の金さんと遠山家の関係は遠い親戚であるということが言えると思います。

参考資料: 『日本名字家系大事典』(東京堂出版) 『日本家系図大事典』(岐阜県歴史資料館) 『遠山家文書目録』(岐阜県歴史資料館)

### 編集委員より

- 2013年もいろいろありましたね。(K)
- 次回は更に良いものを皆さんに届けたい♡ (M)
- みなさんからのお便りお待ちしております! (O)

- 初めてのカラー版ということで、みんな力が入りました。(K)
- より見やすくより楽しい図書館だよりを目指します! (A)
- 2014年も図書館をご利用ください (M)